

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	29
施設名	葛飾区新水元保育園
施設所在地	葛飾区東水元 3 - 5 - 7
法人名	葛飾区

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然  
～身近な自然を見立て、身体で表現する～

<テーマの設定理由>

本園は都立水元公園の近くに位置し、日常的に自然に触れる環境がある。園外活動や日々の遊びの中で子どもたちは虫・葉っぱなど自然物の形や動き、鳥、動物に興味を持ち、模倣したり身体で表現することを楽しむ姿が見られている。身近な自然を見立てること、なりきることを通して表現する活動につないだ。自然への関心を深め、自分なりの表現を楽しめると考え本テーマを設定した。

## 2. 活動スケジュール

- ・令和7年5月：テーマを決定
- ・令和7年7月：必要物品等実施準備
- ・令和7年10月～令和8年1月：実施  
(内訳 10月1回、11月1回、12月1回、1月1回 計4回)
- ・令和8年2月 振り返り

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ホール内にマットやラバーライン、トランポリンを設置

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

・令和7年10月：身近な自然を思い浮かべながら「どうやって動くかな」と問いかけ自然な動きを表現する一つとしてリズムに合わせて身体を動かす活動を取り入れました。

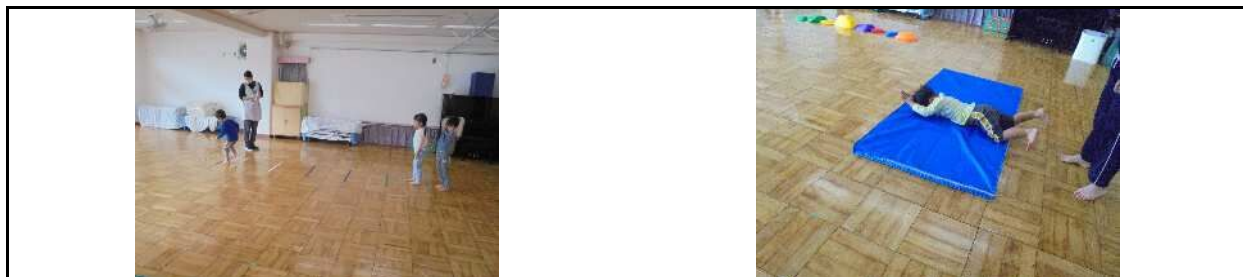
・令和7年11月：トランポリンを用いて跳ねる虫や動物の動きを身体で表現しました。また、跳び方を工夫するなど表現を楽しみました。

・令和7年12月：マットやラバーラインを使い、池などに見立てたコースを用意しました。リズムジャンプは手の動きも取り入れるとより豊かな表現へとつながりました。

・令和8年1月：これまでの活動を振り返りながら子どもが自分のなりたい動物を選び、自由に表現しました。自分のイメージを伝え合い動きを工夫する姿が見られました。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

活動を重ねる中で、子どもたちが意欲的に「カエルになる」など、自分の考えを言葉や動きで表現する姿が見られました。また、友だちの動きや表現に刺激を受けて一緒に楽しむ様子がありました。保育者は一人ひとりの自由な発想や表現を受け止め主体的な姿を大切にしました。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

活動を通して子どもたちは自然をより身近なものとして動きのポイントを意識して身体で表現する姿が見られました。表現を工夫することや繰り返し挑戦することを楽しみ、集中して参加していました。4歳児は自分の表現を自由に表す姿が多かったのですが、5歳児は見られることを意識し試行錯誤する姿が印象的でした。自然をテーマにした身体表現は一人ひとりの気づきや表現力を深める活動になりました。